

第4回東北大学大学院女子学生海外渡航支援事業報告書

平成22年11月14日 記入

報告者名

所属部局名： 東北大学大学院理学研究科

学 年： 修士1年

氏 名： 加藤恵里子



1. 渡航先

スイス、ジュネーブ

2. 参加国際学会等の名称

International Workshop on Linear Colliders

3. 開催期間

平成22年10月18日 ～ 平成22年10月22日 (5日間)

4. 旅行期間

平成22年10月17日 ～ 平成22年10月22日 (6日間)

5. 発表演題

Precision measurements of Little Higgs with T-parity parameters at ILC

6. 参加した国際学会等の状況並びに感想

検出器と加速器、および他の線形加速器のプロジェクトとのコラボレーションの国際会議だったので、ヨーロッパでも最大級の参加人数の会議となり、活発な議論および発表がなされた。世界トップの研究者、プロジェクトリーダーの話を聞き、自分の研究についても議論し、貴重な意見をいただいたとともに、自分の研究の最新結果と重要性を伝えることができた、また、他の研究のトークを聞く中でプロジェクトの中に留まらず広く適応できる研究手法の知識を身につけられ、加速器技術、検出器技術の最新の研究の動向などを把握し、研究に生かすよい機会になった。トップクラスの女性研究者も多く刺激になった。

7. 本事業に対する要望等

貴重な体験をさせていただいたことに感謝しております。今回の会議は遠出ヨーロッパであるのに加えて、物価の高いスイスだったので、大変助かりました。国際会議の参加で、様々な研究者のあり方、最新の研究動向が世界規模で分かり非常に研究意欲が掻き立てられました。自分もさらに世界で活躍できるよう今後も努めていきたいと思えます。

- ※ この報告書は、本事業の出資団体である「仙台Iソソクラブ」への事業成果報告として提出します。
- ※ この報告書は、本学男女共同参画委員会ホームページに掲載します。